



▲写真右から岡村正司さん、那須力男さん

## 第59回県民体育大会

5月21～22日、延岡市や日向市など県北を会場に第59回県民体育大会が行われました。大会では、37競技に17市郡の代表約8000人が参加し、熱戦を繰り広げました。

本村からも陸上や剣道などの競技に東臼杵郡代表として多数参加。それぞれ日頃の練習の成果を発揮し活躍しました。中でも、陸上競技の砲丸投男子Cに出場した岡村正司さん（新下松尾）が11m71で優勝、同競技やり投げ男子出場的那須力男さん（岩屋戸下）が34m21で2位と大健闘されました。



▲防災ヘリ「あおぞら」と連携した訓練を行った村消防団員

## 村民の生命と財産を守るために

5月27日、村総合グラウンドで椎葉村消防団主催の移動消防学校が行われました。同学校には村内の消防団員205人が参加。県消防学校と日向市消防本部から迎えた教官の指導のもと、小型ポンプや積載車の操作を学びました。

また同日、県防災救急航空センターとの合同による防災訓練も行われました。県が昨年導入した防災ヘリ「あおぞら」の機能性や安全管理について説明を受けた後、山林火災や傷病者搬送を想定しての訓練を実施。緊急時における動作やそれぞれの役割について確認しました。今後は同ヘリと連携することで、より効果的な防災活動が可能になりました。



▲普段は見る事ができない上椎葉発電所の内部

## 上椎葉発電所オープンデー

5月29日、上椎葉発電所で㈱九州電力主催のオープンデーが開催されました。上椎葉ダムは今年5月で完成から50周年という節目の年。オープンデーでは、発電所の歴史を振り返る写真展や多くの出店など、多彩な催しが行われました。また、普段ほとんど見ることができない施設内部や発電装置の見学会も行われ、村内外から訪れた257人の参加者はその機能や発電能力に驚いていました。

同社では50周年記念イベントとして、さらに今年8月21日にも九州交響楽団ふれあいコンサートを村体育館で開催する予定です。お楽しみに。



▲劇団員の方々は、椎葉の子どもたちの素直な感性に驚いていたそうです

## 素晴らしい芸術を子どもたちへ

6月2日、村体育館で村内小中学校の児童や生徒を対象に、演劇ミニシアターが行われました。これは、舞台芸術を鑑賞する機会が少ない村内の子どもたちのために、すぐれた演劇や音楽を通して芸術への関心を高め、健全な育成を図ろうと県教育委員会が主催したものです。

今回のミニシアターでは、劇団風の子による「お月さまとゴーシュ」の公演が行われました。50年以上の伝統を持つ同劇団の洗練された演劇と生演奏に、訪れた子どもたちは目を輝かせて見入っていました。

